

◆出演者コメント◆

お吟さま：彩吹真央



この作品を愛するカンパニーと共に、井上ひさし先生が描かれた「忠臣蔵」の真実を、再び皆様にお届けできることを光栄に思います。私はこの作品に出会えたことで、より芝居が好きになり、何を大切に何を手放して役を演じるかを学ばせて頂きました。元禄 15 年 12 月 15 日の吉良邸お勝手台所の炭部屋という小宇宙で、真の忠義の心を貫く我々の生き様を、ぜひ見届けにいらして下さい！お待ちしております。

お三さま：三田和代



およそ三百年前、江戸城内で起った主君仇討ちの赤穂事件、お馴染みの「忠臣蔵」。仇討する側のエピソードが多々ある中、これは、仇討ちされる側を主役に据えた、井上ひさし氏独得の新「忠臣蔵」。炭小屋に潜んだ約二時間を彼等はいかに過ごしたか。死に直面し、死を見つめ、己が生死を自身で選ぶに到るすさまじいエネルギー。あの事件は実は「仇討ち」ではなかったのではないか。スリルと驚きに満ちた二時間。お客様に大いに楽しんでいただけるよう、魅力的な井上ワールドを精一杯生ききりたいと思います。